

肝付地区防犯協会定期総会が開催されました



六月二十一日（水）、肝付地区防犯協会の定期総会が開催されました。コロナウイルス感染拡大の影響により、令和二年以降対面での開催は見送られており書面決議にて行われていたため、今回三年振りの開催となりました。

当日は、肝付地区防犯協会会長（肝付町長）及び副会長（東串良町長）、肝付警察署長、地域の各種防犯団体等の代表者等、総数十六名が出席しました。

総会では、永野会長が「管内の事件・事故が大幅に増加していないことは日頃から皆様が防犯活動に協力して下さっているおかげです。深く感謝いたします。」と挨拶、また肝付警察署山下署長からは、「犯罪情勢等について説明があり、「安心して暮らせるまちづくり実現のため、引き続き地域全体で防犯対策に協力をお願いします。」と挨拶がありました。

当防犯協会では今年も車上ねらい被害防止等の「車内・家内安全運動」を重点に、うそ電話詐欺など各種犯罪抑止活動に取り組みますので、地域住民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

★水難事故に注意しましょう

家族や友人との海水浴は楽しい反面、尊い命が失われる不慮の事故も発生しています。海に潜む危険性を十分理解して事故に遭わないよう、注意して楽しく過ごしましょう。

水難事故に遭わないために気を付けることは？

- ・天候が悪い時は無理をして入らない。
- ・深み、滑りやすいところは予め確認し注意する。
- ・遊泳禁止区域では絶対に泳がない。
- ・大人（保護者）は子どもから目を離さない。
- ・飲酒したら海には入らない。
- ・引き返す波の流れ（離岸流）に注意する。
- ・水面下に沈んでいる隠れ岩の有無を確認する。
- ・ライフジャケット等を用意し、正しく着用する。



★不審者対応訓練を実施しました



侵入を試みるも、完璧な施錠により苦戦している不審者



児童のいる方へは絶対に近づかせない！！

6月1日に高山小学校、6月6日に国見小学校、6月7日にあけぼのこども園にて不審者対応訓練を実施しました。児童や園児には、不審者に遭遇した場合は「いかのおすし」を思い出して行動する、慌てず落ち着いて不審者と距離をとることが大切であることを伝えました。先生方をはじめ、児童・園児のみならずも真剣に訓練に取り組んでいました。